



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が今回の授業で学んだことは、大きく分けて二つあります。

一つは、原子爆弾の恐ろしさです。原子爆弾が恐ろしいというのは、以前前から知っていましたが、今回改めて感じました。特におどろいたのは、原子爆弾の熱線と衝撃波の強さです。

太陽の表面温度よりも高熱のものが真上にある。地上は約 3000°C 。鉄がとけるのが 1500°C なので、鉄もすぐにとけてしまう。人は、体内の水分が蒸発して炭化していっしょに消える。そんな状況に自分がいたら、どのような気持ちになるのか、考えただけでぞくぞくします。

また、衝撃波の速さが毎秒 440m と音よりも速いと知ってとてもびっくりしました。もう一つおどろいたのが原子爆弾による被爆率と死亡率です。広島市人口が35万人で100%とすると、被爆率が約70%の24万人、死亡率が40%の14万人と聞いて、胸がはりさけそうになりました。また、原子爆弾に含まれるウランは 60kg のうち 1kg で広島が破かいさめたと知って、とてもこわくなりました。

もう一つ学んだことは、「戦争は絶対にいけない」ということです。これも前から知っていましたが、前よりも「戦争をやってはいけない」という意識が強くなりました。

それから、もう一つ考えたことがあります。それは、今回の授業の題名になっている「 7000°C の少年」という言葉の意味です。原子爆弾は

梅澤 静流

表面温度が7000度、名前が「リトルボーイ」でした。「リトルボーイ」は「小さな少年」という意味です。つまり、7000度の原子爆弾、「7000度の少年」という意味なのだと思いました。被爆者たちは、原子爆弾のせいでは体が傷つきました。しかし、傷ついたのは体だけではないと思います。心も体と思いくらい、または体以上に傷ついていたと思います。戦争には、体験しないとわからない苦しみがあると私は思います。でも、私はその苦しみはわからなくてもいいような気がします。なぜなら、戦争で体験してわかる苦しみを、戦争をして知る必要はないからです。いつか、世界中の国々が持っている核兵器がなくなり、世界中の人が笑顔でいられるような「平和」が訪れることを祈っています。

今回は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は戦争はいけないことだということは分かっていました。

しかし、戦争がおこることによって人々にどのようなことをもたらすのかをくわしく知らず、ただ人が大勢 なくなることしか知りませんでした。

今回、人はこんなことを望みはな。たやこんな姿でこうしていたなどくわしく聞き、なくなる人の他にも死ぬほどに苦しみを感^{かん}じた人がいるのだと分かりました。

そう考えると、池田真徳^{まのちか}さんの父、池田義三^{よしのさぶ}さんは可^{あは}ばらしい人だと思いました。兵隊であり、救いたくて手をのばした人をなくし、たくさん傷^{けが}のついた人を見て、救いたくても救えず、それでも自分のやるべきこと(命令されたこと)をこなしていく。これは、莫^も惨^{さん}しいことです。私だったらたぶん逃げ出してしまう。お話を聞いていても、耳をふさぎたくなってしまいました。しかし、どれだけ怖く、おそろしくとも、72年前(決して昔とは言えません)に実際にあったこと。現実^{じゆんじつ}にしっかりと向き合うことが大切だと思いました。

そう思い聞いていて、印象に残^{のこ}ったことは、義三^{よしのさぶ}さんが原爆資料館でつぶやいた一言です。「きれいすぎる」その言葉が印象にのこりました。しかもその時に見ていたのは、はだのはがれた人の像、それがきれいとは現実^{じゆんじつ}は すごくむごく、苦しく、

みにくいものだったのでしょう。それと異なる像は、現実を信
じたくない思いや少しあまく見る思い、そして知らないという実事に
つながっているのでは、と思います。しかし今は技術が進歩しもっと
おそろしいものができている。いきなり現実をうけとめるのは大変なの
で、一つ一つうけとめるそれが必要だと思います。

大切なことに気づかせてくれたり、お話を聞か
せていただき、本当にありがとうございました。

やはり
それを見て
後述に伝えた
義三さんはすばらしいと思う

あまり極め
しすぎる
見ればよいと
いうことを
しれない

思ったことを
つらつらとついで、
長くなってしまい
すみませんでした。

この時代に生まれれば、この人たるはどうだったのだろうか(無事)
自分たちで幸ひなんだな



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講して、原爆の恐しさを改めて実感しました。今まで4年生の時に教室に置いてあった「はだしのゲン」という広島県に原爆が落ちた時に広島県に住んでいた「ゲン」という男の子を主人公としたマンガを全巻読みました。その時に原爆の恐しさを感じていましたが、さらに原爆先生の授業で原爆の恐しさを改めて実感し、怖かったです。とくに人間の皮膚がはかれているとか、「北虫が」っている。」というところが原爆の恐しさを物語っていてとても怖かったです。そして原爆先生の特ちょうのある授業にびっくりしました。原爆についていろいろな事を教えてくださりありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生の特別授業で
いろいろ学んだことがありました。

たとえば原爆に60kgのウランを積
んでいたのに1kgしか走動しなかったのに
広島市にあれだけの火を出したこと
が「おどろきでした。」

さらに、ウランがゴルフボール1にぐらい
で1kgということが「おどろきでした」
勉強になったのでまた来て下さい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して私は、原爆の恐ろしさを知りました。最初、私は「原爆ではたくさんの方が死んでしまった。」程度にしか思っていなかったけど、先生のお話を聞いたらもと、悲惨な状況だったと言っていて、おどろきました。

話を詳しく聞くと、原爆が落ちた瞬間、外にいた人が一瞬で消えてしまい、建物の中にいた人は、全身にヤケドを負い、ヒフが指先などから垂れて、内臓などの臓器が見えていて、ヤケドを負っているからか、歩きたい形形で歩いていたらしいです。私は話を聞いて、背筋がゾッとしました。

この話を聞いて、私は、「自分はこんなに平和な暮らしをしているのに、何が嫌なの?!」と思いました。たしかに現代は、嫌なことはあるけど、昔に比べれば、そんなの、全くもって大変なことではないと思いました。

松山 山田 菜央



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は特別授業を受講する前にも、色々な本や、塾の授業などで、具体的にイメージを聞かされていましたが、原爆先生の授業で抽象的な話を聞き、とてもショックを受けました。原爆先生の執筆の本を一度、拝見して、それをきっかけに、歴史に関心を持って、「原爆」という言葉を聞くたびに、原爆先生の授業を思い出します。私はその日、家に帰る家族に原爆先生の授業の内容を話しました。妹がとてもおもしろかったので、母に

「もうそのことを話さないで」

と言われてしまいました。けれど私は、過去のことを知ることとは、とても良いことだと思っているのでこれからも、歴史の本などを言売っていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を聞いて、原爆の怖さを
知りました。これまでほとんど分からなかったけど、
一瞬で人が消滅してしまう。水が一瞬で沸とうし
しまうほどの熱さや、音の速さよりも速い衝撃波
を持っているということを知ってびっくりしました。
もう二度と原爆などが落とされるような
ことにならなければいいと思いました。
原爆を落としたりしなくていい
世界にしなければいいと思いました。
原爆を落とさないでほしい。たくさん
の死者がでたら戦争も
もうしないでほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

私は原爆先生の話を聞いて、おどろ
きました。爆弾の衝撃波の速さが
毎秒440m(音速は340m/秒)という、とてつ
なく想像できないほどの速さとい
うこと。原爆が落とされた時、とて
熱く、太陽の真下にいるようなこ
とだと知り、信じられませんでした。
想像を超える熱さにおどろき、また、
一瞬の間に、この世から消えてしま
った人達が、とてつ気の毒で、アメリカの軍隊
が、こんなことをして、何の得があるのか?
など、怒りがおこされて、きました。

原爆先生の話を、とてつ為になりました。
二度と、このようなことが起こらないように、心に
刻み込んで、います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて原爆はとてもおそろしいものだと思いました。60kgのウランのたったの1kgのウランなのに、広島市の市街をおそったのは、すごくかわいなぁーと思いました。考えただけでも体がぞっとなります。

私は、池田さんのお父さん、義三さんはとても勇気のある人だと思いました。中では、被害者の話が一番怖かったです。被害者はみんな体が焼けていて、皮膚がはがれている人がいると聞きました。戦争で生き残った人たちは毎日を過ごすのに、精いっぱいだなぁーと思いました。

私は原爆先生の話を聞いて改めて思いました、戦争は怖くておそろしいと思いました。

これからの生活も平和でみんな公正、公平でいたいと思います。私も身近なことから頑張りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して分かったことがあります。

それは、原子爆弾のおそろしさが分かりました。被爆者の中には、原爆の放射線を浴びて亡くなった人がいて、こわいなと思いました。それと、太陽の表面温度よりも熱い原爆が多くの死者を出すのがこわいなと思いました。

先日は、大井第一小学校に来ていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は特別授業を受けて、原爆の怖
さを知りました。被災者たちが生と死の境目
で、なんとか生き抜くとしても、目撃者は少な
いということから、原爆の恐ろしさを実
感しました。

生存者でも、後遺症がある人もいる
ので、原爆の放射能も、爆発や、熱は
怖ろしいものかもしれないと思いましたが、
しかも「ツトルボーイ」は、カライガ^{60kg}中
1kgが使われていないと知ったときは
60kgが爆発していたら、どれだけの
トカチカを想像するだけで「ゾッ」とします。
この原爆の恐ろしさを世界中の
にも分かってもらって、第三次
世界大戦や、核戦争などを起
こさないようにしてほしいです。
いろいろなことを教壇下さり、ありが
とうございりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業を受講して、ぼくが思ったことは原爆のおそろしさです。

原爆は爆風だけでもおどろかがあることにおどろきました。それだけでもおどろきの、温度も高いのでおそろしいなあと思いました。

そして原爆ドームがある所に落ちた原爆でたくさんの方が死なれた。ぼくは原爆は怖いなあと思いました。

原爆は水も油もはっさせるほどのあつさです。さらに爆風で建物がすくなくこわれてしまうので、あらためておそろしいと思いました。

これからは原爆が落ちてこないような国にしたいと思いました。

原爆のおそろしさをこれから伝えていきたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生に教わったことで思ったことは、自分に原爆なんて関係ないと思っていたけど、舌を聞いて胸に死んだ人の悲しみと原爆に対する怒りがわいてきました。そして一番心に残ったのは、池田義三さんの言舌の中にもあった手をつかんだ時の手の皮がズルッととれたと言っていた所が一番心に残りました。そして原爆の恐しい3000℃の熱線、家をも破壊する衝撃波後いっ症が残る放射線死のことを考えるだけで被爆者は大変つらかったんだろうなと思いました。またぼくの考えですが、 1000°C の少年というのとは 7000°C が原爆の熱さで少年のというのは原爆の前リトルボーイだと思います。最後に、池田さんに教えたことがありません。それは感謝です。なぜなら原爆を知らない、ぼくにいろいろな事を教えてくれるからです。ありがたう。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、あらためて、原爆の恐しさを知りました。
原爆先生の父は、勇気のある人なのだと思います。
資料を見ながら授業したので、分かりやすかったです。

二度と原爆を起さないためにも、一人一人の考
えが必要なんだということを知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の父の実際の体験を聞いて
より一層原爆は恐ろしいと思いました。

今、世界でいろいろな国が原爆や水爆などの核兵器を持っているので、絶対に使え
ほしくないです。

国連の核禁止条約にはやく日本も
参加してほしいと思います。

勉強になりましたので、ありがとうございます
ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が思ったことは、ウランが1kgで爆発して大変になったのは、もしウラン60kg入っていたのは、全部爆発していたら、どうなっていたんだろう?と思いました。それに、兵隊さんのとてもくるしい気持ちや伝わってきて胸がいたくなりました。先生が思ったことがすぐく表わされていて、とてもビデオから伝わってきました。

それと広島市人口35万人なのに、死者数14万人で死亡率40%。5人に2人が亡くなるかなしいじょう。私は、まだ原爆の大変さを、知らない人に伝えていきなさいと思いました。この授業を教えてください。ありがとうございました!



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆と言われなくてもあまり、
ピンとこなかったのですが今回の
授業を受けてとてもおそろしい兵器だ
ということが分かりました。

ですが今の技術があれば、もっと
おそろしい兵器が作れるという
ことは、そういうことがもっといい
方向に進んでいったらいいと
思いました。

そして、これからは、原爆やミサ
イルなどの兵器みたいなものが無
くなりより社会にとって役にたつ
ような研究を続けていって
世界にも認められるような
化学技術や新しい、発見など
を見つけていってほしいと
思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろし
さを改めて知ることが出来ました。ほとんども
話を聞くことしか出来な..けれと..多分
実際に被爆した人は言葉に表すことの
出来な..ほどだったのだらうと思..います。
原爆先生の父親の話では、目の前
の人が残酷な姿で死んでいくのを目撃
することも出来ずには見て..いる..リカと
もつらく悔しいのがとても分かりました。
原爆を生み出した戦争は関
係のな..人まで巻きこ..ぶことでこれから
絶対に起..しては..いけな..と思..いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

・原爆先生の話を聞いて、「原子爆投下都市の条件」は、①直径5kmを超える ②平野であること ③空襲がなかったという条件ということや、候補になった都市は広島小倉、長崎、横浜、新潟、京都という6候補であたり、京都は1200年もの歴史があるから除外されたことです。

・衝撃波の速さは440m/sであって音速よりも速いこと、広島におちた原爆は、ウラン原料とした爆弾、長崎に落ちた原爆は、プルトニウム原料にしていることで、ウランは60kg中1kgしか燃焼していませんでした。

・広島市の人口は35万人、被爆者は24万人、死者数は14万人、その14万人のうち2万人は、爆死したじいさんが多くて、たこと。

この話を聞いて原爆への関心が深まりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話の中で、候補になった都市を聞いて、一ツ気になったことが
あります。それは、京都が候補からなくなった事です。
京都が無くなった理由は歴史があるからである。なぜ歴史があるとダメな
のでしょうか？ アメリカの人たちは原爆を率意にかいをおくために、
条件があて、①の直径5km以内 ②平野であること ③空襲がなげま
が条件です。京都が歴史があるからダメと思えば、原爆を
そもそも落とすなと思います。ぼくの考えは原爆を落とす人は
日本人は落したくはなかった人じゃないかと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、一番びっくりしたことは原爆を落として爆発するときには太陽の6000℃よりも温度が高いことです。100万℃というのはもう暑いではなくてとてもおそろしいものだと思います。候補になった都市はみんなにあつたんだと思います。ウランが60kg入っていたのに1kgしか燃えなくてもあんな被害にな。てすごく力が強いと思います。60kg全て燃えましてたらもっと被害が出たと思います。原子爆弾投下の都市の条件は直径5kmを超える。平野である。空しゅうがなかつたところだとはじめて知りました。

原爆症で苦しむ人々もいる中、原爆ドームは後世におそろしいことを伝える。もう起きてはいけなことを伝えていっていると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆には、3つの威力があり、それ
 がもたらす、被害の残酷さを
 知りました。まず、太陽より暑い熱
 風が吹き、次に音より衝撃波をおこ
 し、それによって空気の膨張により
 空気がなくなり真空状態になって
 ほとんどが死んでしまったこと
 です。さらに、放射線によって生き残った
 人も後遺症を受けることで最終的
 苦勞するので原爆は、強大な力を
 放つことが分りました。次に決してこのよ
 うなことがあまてはいけなし大事は
 も今回の話や原爆ドームが語って
 ると思います。また今日核三サイルが日本
 ・韓国・アメリカにじん大な被害をあ
 たえようとしている国もたくさん
 三サイルでの争いを止めるべきだ
 と感じました。ぼくたちに授業を以
 いたいただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

先日はありがとうございました。

原爆のことについて、いろいろ知っていたつもりでしたが、今回の授業でさらに知ることができました。

さらに、ひ爆者の實際の實體馬券をビデオできけて、とても光栄でした。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこウの特別授業を受講して

表

私はこの特別授業を受講して、原爆のおそろしさを知りました。池田真徳さんの父である池田義三さんは、とても勇気のある人であり、優しさを忘れない人であつたと思ひます。もし私が義三さんであつたら、まだ徴兵の年齢ではないので軍隊には所属しようとはしなかつたからでせう。また、候補になつた都市で京都が一番強くおさめられていたが、重要な文化財が多くあるということも、後々占領しやすくなるにせうなかつたことも知りました。そして、真空地帯にできた雲が次々とかげきをもち持ち、それがとんとんと横に広がつて、せいそくけんまできてもう上がれなくなり、原爆雲のどろへんが平らになることも知りました。広島に落ちたウランは60gでも総当りな力があり、世界には原爆が1500発もあるのだ。

平和を保つために外人との親善を深めたりなどしたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の怖ろしさや、残酷さが生々しく伝わってきました。とても怖かったです。でも、それ以上にこんなにも残酷な原爆を人がつくることになりました。その力を戦争につかってしまったことや、今でも、もっと何倍もの威力のものがつくられると考えると、とても恐ろしかったです。色々とはこうで戦争はいけぬとよくきいて、そうではよとは思っていた、今回の原爆先生の話を聞いて、戦争というものを私の中で現実味を帯びてきて、改めて、そして、より深く、戦争はいけぬと感じました。原爆の力はすごいけれど、その力をどう使うかは私たちの次第であり、戦争の原爆の力につかえばたくさんの方が亡くなり、精神的にも傷を負う人が多く出て、まちがった使い方だと思います。だから、これから私たちの気がついていくべきことは、このように力を戦争などの人を傷つけることに使わない、という強い気持ちを持つことである。一人一人がそういう気持ちを持つようになることが、平和への近道だと思います。私は、戦争のようにならないで、身近な中で、いつかいつか、そのときにとっても復讐が立てても、感情まかせに重たいて相手を傷つけることをしないように努める

ことから始めていきます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の授業を受けて思ったことは、たくさんありました。6つあります。1つずつ言います。

1つ目は、一番感動したこと、義三さんが17才で兵隊になり21才で8人の部下を従えていたこと、ドラム4の後ろに11ドラムの中がつかまって、トラックがおくれたことにより、命が助かったことです。2つ目は、原爆投下の条件に「今まで空襲がなかった」があったということです。そして、候補になった都市に「京都が入っていたことです。しかし、また京都に落とされたのは、京都の文化が世界に認められていたのだと知り嬉しかったです。3つ目は、原爆による影響です。

熱線と「放射線」は知っていたけれども、「衝撃波」の2回目があったことです。1回目は爆発による衝撃、2回目はお返って来た衝撃です。4つ目は、地上付近も3000℃になりおかしな温度だったことです。5つ目は、真空状態になったことです。6つ目は、うちの1/60の割合しか反応しなかったことです。

僕が思うに、残りの59は反応しなかったかたと思います。おじいちゃんから原爆の話を知ったり、広島や長崎の原爆資料館に行ったことがあったのでよく分かります。また改めて原爆のおそろしさを思い知りました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して
 みて、戦争による大きな被害や、アメリカが
 たまたま単純に原子爆弾を落としたわけ
 ではなく、落とす場所や気候、爆弾の
 こう造もしっかりと考えられて、工夫されて
 いたことを知りました。また、原爆先生のお
 父様の実際に体験されたことが、くわ
 しく話されており、戦争の生々しさや、
 被爆にあつた人々が人間ではないよ
 うに見えるということに驚きました。
 さらに、原子爆弾が投下された時の
 音を表現されて私は聞いた時とてもび
 っくりしました。でも実際には、いつも通り
 の生活をしている時にとつぜん爆発す
 るのでびっくりという感じじゃななと思いま
 した。前からすと、戦争はとてもおそろしく
 大変なものだと思っていました。実際に体験
 された方の話を聞くと改めて、戦争はいけな
 いものだなと感じました。様々なことを教えてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

突然の原爆のおそろしさが
伝わってきた。

やけど"やけど"の"大けが"をしていても
歩いて避難したりして"生きることが"
すこいと思った。

ウラン1kgにしろても強い破壊力
があつておどろいた。

被爆はそれなりに予想の
範囲だったけど"死亡者が"
思いのほかの多々、約40%という
数字におどろいた。

当時兵隊であつたという池田
さんの原爆に対してのおもひが
"子"を"だけ"でも伝わってきた。
原爆を落とす場所の条件に
当てはま、という都市が意外と
少なかつた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いてとても原爆というのは
こわいなと思いました。中でも被爆者の話が一番こ
わかったです。きのうの授業の動画の中で一瞬で
人が目の前から消えてしまったことがとてもおそろ
しかったです。被爆者の中には体が焼けざけた人
やひふがはがれている人がいたと聞きました。ひふ
がはがれるのは思うだけでも「ぞっ」としました。目もけ
ようと手をさしのべても逆に悪いほうへ行っ
てしまふ。そんな体験はとても苦しかったのだらうと
思いました。今一番心に残っていることは、
広島資料館についての話でした。ひふのは
がれている人の姿の像が「きれいすぎる」と
言っていたとききました。体験者にとって
はどれだけのおそろしいことだったのだらう
かと思ってしまうました。今日の授業で今の
「平和」というのはとても貴重なものであるし、
おと筆^ないていかなければならぬ
のだな、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/20

一言で言うと「怖かった」です。動画や写真、そして本の内容も怖かったです。動画は、リトルボーイという、原子爆弾がおとされたしゅんかん。人間動きが止まるしゅんかん。が特に怖かったです。写真は原爆資料館の人のひふがとけている所が怖かったです。それをきれいすきるとかたる所も怖かったです。そして本の内容、本は怖いという感情ときもち悪いという感情がありました。私は本当の怖さときもち悪いという感情は知りません。そして知りたくもありません。でもたぶんあの話は自分で読んででも体育館できくほど怖くないきがします。話のしかたも、ものすごく怖かったです。私は、その3つだけではなくもう一つ怖いとかんじた事がありました。それは想像です。それときもん。話をきいている間、しつれいなことではあります。一つ考えごとをしていました。どちらのほうかましかということです。一つ目は同じ時をくりかえし、同じような戦争がおきるか。2つ目は、とんとんこの世界が発展し、戦争がないよのなかがつつくかもし戦争がおきたる地球がほろびる。どちらも怖いでしょう。そんなことを考えていました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、あまり原爆のことを知りませんでした。

ただ、日本は広島と長崎に原爆を落とされ、10万人以上の人々が亡くなってしまう。たということは、学校や塾で教えられていたので、知っていました。

でも、原爆先生の話を聞いて、習ったことよりもさらにくわしく、広島で何があったのかを深く、知ることができました。

まず、初めに思ったのは、怖いということでした。

見せてくれた映像の中で、白い光が目の前に現れ、一瞬のうちに広島の世界がなくなったのか心に残りました。

絶望や苦しみ、悲しみが感じられた映像でした。それと同時にあの時代にももし自分が広島にいたら、死んでしまっていたかもしれない。そう思うと、怖く思いましたが、また、今の時代に戦争がないことが幸せだとも思いました。

私はまた原爆ドームには行、ていなく、いけれど、いつか原爆ドームに行、て、広島ではこんなことがおきていたということもこの目で見てみたいのです。

原爆先生の話は、とても心に残りました。

いつか原爆の本も読みたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

11/20

私は日本は戦争をしない、平和な国
だと思ってきました。でも、そんな日本も
戦争をしていたと思うと怖くなります。
原爆先生の話はお父さんの実際の話で
とても恐ろしいものです。人間の姿の話の
ときはとりはたか立ってうごけなくなっ
てしまいました。私は資料館のくろし
む人々の人形をみたとき、泣きそうになっ
てしまいました。でも、先生は「もっと恐ろしい
と言っていて、さらに怖くなりました。
もう二度と悲しい戦争をおこしては
ならないと思いました。
原爆は当時のい力の1000倍のものか
でまているとまいたとき、「たのむから
もうおとさないで」と思いました。
平和な世の中かっつづいてほしいと
思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

けんぱくは、一発で人の命をかるかるもって
 いくのでおそろしいものだと思いました。
 けんぱくでなくなった方もとてもかなくくやし
 いと思いました。これからの日本は、二度と
 こんながないひげきをおこなないほうに
 いかじをとっていくためにも、政治に
 参加することは、大事だ”と心から
 思いました。このけんぱくの戦争は、
 とてもひどいです。なせんたちは、
 あらそうのどしょうか？ プライドいしきが
 高いからどしょうか？ -



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで私は、原子爆弾について教科書でしか見たことがなく、原子爆弾のおそろしさをあまり知りませんでした。けれど、原爆先生の話を聞いて原子爆弾のおそろしさを知りました。広島市の人口35万人に対し、14万人もの死者が出たことには、とてもおどろきました。とても残さくたことだと思いました。何の関係もない一般人が殺されるのはかわいそうです。それに、すぐにくたててしまった人が2万人もいるというのとはとてもおそろしいです。それなのに、爆心地から150メートルは離れたところにいた人が助かったことは、本当にきせきだと思います。戦争がおこらなければ原爆がおちることはなかったはず。なので、これから先、戦争のない平和な世界がくるといいです。そして、後世に、原爆のおそろしさを伝えていきたいと思います。

山下 愛未



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、この授業を受講して、池田義三さんの戦争中にわたる9日間死体処理の一部を聞きました。

池田さんは、9日間、爆心地で、亡くなった人たちの処理する作業をしていたことを聞きました。

また、私は、広島が1kgしかない小さなゴルフボールくらいのもので、広島がはかいまわってしまったことを聞いてとても悲しくなりました。

そして、罪のない人口が、熱線などで死なんでしまったことを聞くと、命の大切さを改めて感じました。

この広島の人々は、8月6日で人生が変わってしまいました。このようにことが二度とないよう、今の私たちが、努力して守、ていかないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/16

私はこの授業を受講して、命の大切さを改めて感じました。

今まで、こんなに詳しく原爆のことを聞いたことがなかったので、とてもびっくりしました。原爆の候補に、新潟や、京都、横浜もあったことや、どのように投下されたか、投下都市の条件など様々なことを知りました。なかでも一番心に残ったことは、最初のほうに、話してくださった、池田義三さんの原爆の経験と投下直後の人々の様子です。9日間の様子がとてもよく分かりました。

これから、今日の授業で学んだことを忘れずに、命を大切にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原火暴は知っていた。広島で平和記念館にも行ったことがある。たいは知っていた。原火暴のことはこれでもよく分かることができました。

またと云ば、原火暴を落とす候補になつていた京都になぜおとされなかつたのか。これは重要な文化財が古い都があり、原火暴でこわすのはあまりよくないからだった。このよなことが聞けて、とてもよい経験になつたと思う。原火暴先生のお父さんの義三さんが死んでしまったのはかなしいことだけれど、このことをこれからも原火暴先生の池田真徳先生が色々な人へ原火暴の怖さや、こういうことがあるはなさないというのを伝えていってほしいです。

小渡 一馬



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/10

ぼくは、原爆先生のお話しをきいて、
今までと思う事はちがくはく力のある事かいいはあり、
今思えば前はすごい事が起きたんだなと
思いました。その中で、原爆ドームが印象に
残りました。ぼくは、原爆でてくれた方々は、
本当に悲しいし、事をしり、池田先生の父さんは、
すごい人でした。こなたでものがこわれ
あふない時もたすける事は、目を丸くしました。
本当に原爆とはすごいいいりしかあり、広島をはか
る事を作った物はすごい、
その事をよく、分かりやすく、教えてくださりして
もっと覚える事が、増えました。
色々原爆の事を教えてくれて、
ありがとうございました。



原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生は世にたいに何かいい



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

むずかしかった所もあれば、分かりやすい所もあった。
ゴルフボールぐらいの玉で！広島市へ投げ
けたからすごいと思った。17才で陸軍に
はいって、リーダーをつとめてみんなの事をこぼ
していたんだろうなと思いました。7000°なので！
すぐあつたので、みんな手を前にだして歩いて
いたのが、今道をそれて歩いていたら、しんじ
られたい。ほとんど長崎に行きかけた所
とか見たけど、にている所が、ちがう所があ
た。原爆の事についていろいろまなべて
よかったよ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の表面温度が太陽より高い
17000℃たてきいておどろきました。
そしてそれよりおどろいた事は、広島の人口の $\frac{12}{17}$
約 $\frac{2}{3}$ の人が被害者であることにおどろきま
した。こんなに多くの被害者がでたのに原爆の中
に入っているウランの60kg分のkgだけしかはたさ
ていないことを知りました。もし60kg全てが
爆発したと考えるだけでもおどろきです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆についてはよく知らなくて聞いたことがあるくらいでした。

でも前半の話を聞いて、原爆の残酷さを知りました。熱線・衝撃波・放射線というあらゆる方向から被害は広がっていると感じました。そして、ビデオで人が一瞬にして消えさるのを見てとても驚きました。

池田義三さんの死体の話を聞くと、去作業の話も、相当しんどかったです。私だったらとてもできないと思いました。

原爆はウラコという成分からできていて、広島市の場合、60kgのうち1kgしか燃えませんが、たのに市1つ全部燃えてしまったことにも驚きました。もし1kgでは済まずも、燃えたのであれば、どうなただろうと考えるとぞっとしました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の90分間の特別授業で、原爆のおそろしいことや、平和であることの大切さを改めて感じることができました。8月6日に広島に落とされた原爆は、多くの人の命をうばい、爆心地では何もなりがれまの世界になっていたことも、想像するとおそろしいです。自分はあの時代に生まれていなくて、よかたとも原爆先生の話を聞きながら、思いました。原爆の真下では温度は3000℃、それと同時にものすごい衝撃波が2回。広島市での原爆による死亡率は40%。原子爆弾がおそろしいことは、以前から知っていました。でも、資料を見たり想像をこえたものであることが分かりました。これから先、お。と平和な世界が続いてほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受けて、約70年前の広島であつた戦争の怖さを知りました。リトルボーイが落ちてきたときにたくさんの方が亡くなりました。太陽よりあつたい7000℃のあつさにやけどをして亡くなった人がとてもかわいそうだと思います。広島の人口の40%の4万人が原子爆弾で亡くなったのは悲しいことなので、広島であつた戦争がまたどこかであつたふうにはしたくないです。

やけどをして皮がめくられた人や、一瞬間でかげたけになつてしまった人の写真を見ると本当にあったこととは思えないけど、このようなことがもうないようには、原爆ドームを見に行ったり、しらべたりして、戦争のことについてもっとよく知りたいと思ひました。

亡くなつてしまつた方がたくさんいるので、戦争はあつてはいいないことだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

とてもわかり易く、いんじょうかんが
ありとても原爆のこわさがあまりました。
おそろしいですね。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受講して、私は、原子爆弾のいかに、おどろきました。広島の方の40%が原子爆弾で亡くなった事が、本当に悲しいことだと思いました。原子爆弾の温度が、7000℃であり、太陽の温度が6000℃で、とても残さくだければ、すごく怖いものなのだと思いました。人が一瞬間で消えてしまう(炭化)ような大きい力が、たった3mの「リトルボーイ」にあることが、すごいと思いました。これは、もう今後「絶対にしてはいけないことなんだ」と、改めて知ること、思うことができました。とても小さな「リトルボーイ」が、「熱線」「衝撃波」「放射線」を、広島にもたらし、35万人の中の、14万人を殺害してしまい、その後0人に、フらい気持ちをあたえてしまうことがよく分かりました。有難うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

広島戦争の話を聞いてびっくりしました。

約70年前に原子爆弾が落ちていっしょの人が亡くなり

ました。7000℃の熱さには3人5人がやけどをして

くなりました。太陽のあつさが6000℃であればつ

つ太陽のあつさが7000℃でした。みんなは7000℃

のあつさをあひました。池田さんのお父さんが実際に広島

でおきた戦争を池田さんが話してくれました。はくはつ

でやけどをした^人兵隊いさん... 且かけて... 且かけてと

苦しむ人たちがいたそうです。やけどをした人などは

川にそびこんだそうです。川からはやけどをした人たちの叫びが

いっしょにありました。ビデオで原子爆弾がおちるしゅんかんを

見ました。広島の人たちは、原子爆弾がお

落ちてくるなと分かっていなかったそうです。原子爆弾がお

ちたしゅんかんタにいた人は15しゅんできえました。

とてもわがたでも、広島でおきた戦争が東京でおきたとて

こわい。戦争は、やめてほかけたいものなんだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は広島^{じゅこう}の原爆について教えていただき、本当に有難うございました。ただ、8月6日に広島、9日に長崎に原爆が投下され、多くの死者が出た、と表面的にしか考えていなかった自分が取すかくなるくらい深い授業でした。7000℃の少年—つまり原子爆弾リトル・ボーイの恐ろしさは、容易に想像できる事ではありません。先生のお父様が資料館の被爆した人の人形を「きれいすぎる」とおっしゃったのもそのためでしょう。本当にあのようなゴルフボール1個分の小さな爆弾が一瞬のうちに大きな広島の街を破壊してしまう、多くの命を奪ってしまう事を考えると恐ろしく、そして悲しくて声も出ません。先生の話を拝聴していた間も、目に被爆直後の広島の姿が浮かんで出て、涙が出てしまいました。本当にもうこのような事は二度としてはいけないと改めて実感しました。今改めて原爆の後遺症に苦しむ人はたくさんいます。先生の授業を受けさせていただいた晩、母と話をしました。何の罪もない市民の命が奪われてしまうのです。原爆—無駄な戦争のせいで、こんなに悲しく辛い事はありません。これからはこのような事が二度と起こらないように、小さな事でも、自ら平和のために尽くしていきたいです。有難うございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の候補になった
都市は京都や新潟などが
入っていたということ
を初めて知っておどろきました。

衝撃波の速さは
音の伝わる速さよりも
速く、一回目の爆発

の時に二回目の地面に
はねかえり計二回の衝撃波が
来ることも知りました。

日本の上空600mに太陽が
近かったのと同じだと考え
るとすごいと思いました。

もしウラニが60kg分爆発
してこればすごいこと
は知っていたと思います。

ました。
死亡率が40%で5人に2人は死ぬと

いうことだったので怖いと思いました。
先生の授業は予和実現にはおかげのたなはた。
特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ 原爆等身近な物では無い。しかし今回貴方は原爆という人類最凶最悪の兵器の紹介をした。動画で見た人達が一瞬で炭となった。それはものすごく破壊的で殆ど全兵器その力は持っている。その力を持てなければ兵器とは言えない。自分が思うに原爆の恐怖はその後継と思う。先生の父親も被爆した後原爆のせいでけりばったり病気になるたりした。第五福竜丸の無線長久保山愛吉さんだて水爆を受けたあかた月後に亡くなった。原爆は兵器でありながら病気の原因でもある。原爆の生みの親は人類、原爆よ、て死んだ生物の中にも人類、自分も人類の一員だが、つくづくこんな事をして何のために成るのか不思議に思う。しかしこの授業で原爆の恐怖を改めて理解した。今日は原爆の無だな事に気付かせてもらい、有難う御さしまし。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて戦争はこわくてもうや、てはいけないうことをあらためて思いました。

戦争については戦争をけいけんしているおにいちゃんおばあちゃんから聞いていますが、ここまで細かく教えてもらったのは初めてだ”と思います。

最もびっくりしたのが、原子爆弾の温度が7000℃だったことです。太陽よりも10000℃高いと聞いて、とてもびっくりしました。そんな原子爆弾を落とされたら...と思うと、かたまってまうほど怖く思います。

また、池田貞徳さんの父、池田義三氏が広島島の原爆資料館に行き、人形を見たときに、「きれいすぎる...」と言ったときの気持ちがいかに分かるような気がしました。

私は戦争を体験したことはありませんが、人形よりも、とても重く、見ていられないほど、未だに、状態だ”ということが、授業を受けて分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/17

とてもおどろいたし、こわかったです。「スーハー
スーハー……ヒカッのところが一
番おどろきました。2回目の
スーハーの後にもまたヒカッがく
ると思っ、耳をふさいでいまし
た。お父さんが兵隊がんで
してもおどろきました。そして、
この授業であらためて戦争と、
原爆のこわさを知りました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

～ 原爆のことについて～

「原爆投下都市」

条件

- ① 直経5kmを超える
- ② 平野であること ← 効果的爆破のため
- ③ 空襲がなかった

候補	まとめ
① 広島	これらのことのほかにも
② 小倉	いろいろのことを教えて
③ 長崎	くれて 原爆のことを
横浜	より 知れた。

新潟

京都 ←^x ①文化敗がある。

② 日本人の感情をこすり

広島市人口 35万人

被爆者数 24万人

死者数 14万人

死亡率10%



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくはこの前の授業を受けて、原爆とはとてもおそろしい物だという事が分かりました。

原爆によって熱線、衝撃波、放射線をうけ、全身にやけどをおい、建物がもえたりして、それがどれだけ苦しいかがよく分かりました。やけどをおた人を助けようとしても逆に苦しめてしまう事がとても悲しいと思いました。

ぼくはつした時の温度が太陽よりあつい7000度というのがおどろきました。それによって、広島市の人口35万人の中で、24万人が裸皮爆をうけ、14万人が亡くなった事がせつないと思いました。

今こうして、しあわせに過ごせる事がとても大事だなと思いました。

ぼくは戦争をやめさせるために原爆を落とす事がなとくいしません。原爆を落とされた事で多くの方が苦しみ、多くのひがいをうけます。あらためて、原爆のおそろしさ、こわさが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田義三さんは17歳と今では高校生の若さで陸軍に入隊したことを聞きつらく、きびしい現実だったことを強く感じました。僕は広島島の原爆資料館に行ったことがあるのですが、ひふが垂れる人形を見て気持ち悪いと思っていましたが、義三さんの「きれいすぎる」という言葉で、当時生きぬいた人々や負傷者にとっても申し訳ないと思いました。広島や長崎に原爆が落ちて今でも精神的にも苦しむ人がいるのに世界多数の国が核を保有して、さらに新しい爆弾をつくっているのが許せません。僕のひいおじいちゃんも被爆者らしいのですが、ひいおじいちゃんはずと戦争は良くないと言っていたのを死者数などの先生の話と書き改めて理解しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆のこわさも原爆先生の授業を受講して、知りました。原爆のこわさを知っているつもりだったけれど、思っていたよりもこわい物だと思いました。17さいで入団するのは、とてもはやいと思いました。もし自分が入団することになって、仕事をする事になったら、においや人の死体が目にはいて仕事ができなうと思ひました。しかし、義三さんは仕事ができてすごいと思ひました。

原子爆弾投下都市の条件があることや広島市の人口の70%が被爆者、40%が死亡していることを初めて知りました。

1番、おどろいたのは、原子爆弾のまわりの温度が約7000℃ということでした。太陽の表面温度よりも熱いことにもおどろきました。原子爆弾の中心の温度が100万℃ということにもおどろきました。

原爆先生の授業を受講して、改めて原爆のこわさを知ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はあまり原爆先生の授業を受
けるまであまり原子爆弾の事をあ
まりしらなく、またしりたいと思っ
たこともありませんでした。

しかし今回の原爆先生の授業を、
受けて原子爆弾をおとした機体の
名前やおとされた直後の広島町の
様子、その時の人々の状態などを少し
だけ知ることができました。

私も原爆について少し調べて見たく
なりました。また広島にある平和記念館
にも一度行って現在とは全くちがう当時
の事を知りました。またきのこ雲の形がどうして
あの形になったのかという仕組みもよく
分かりました。

授業に見せていただいた女生的な模型を義三さんは
きれいなものというそうですが、義三さんはどのほど残
り少なくなものを見たのでしょうか。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は「7000℃の少年」の意味が少し分かりませんでした。

しかし、原爆先生のお話を聞いていくと、少しずつ分かってきました。

ぼくが分かった所は、「リトルボーイ」爆発温度が7000℃という点で
分かりました。

「リトルボーイ」の3つの点に恐怖を覚えました。

1つ目は熱線です。まだ自分たちの身でいるときに、7000℃の熱線
がくさくさとおどろきました。

2つ目は衝撃波です。街が衝撃波により壊されていく所に
衝撃波の怖さを感じました。

3つ目は放射線です。放射線が自分たちがいる街に降りそそいで
くさくさにゾクゾクとしました。

そのことから「リトルボーイ」などの核爆は、とてつもないほど危険だと思っ
ました。

ぼくはこの授業を受けて、もう一度原爆ドームに行き
戦争の時の事を改めて考えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生から原子爆弾の話聞いて
たくさん事を考えました。

1つ目は原子爆弾の破壊力はものすごいと
いう事です。まさか人間が決えてしまうくらい
たとは思いませんでした。

2つ目はリトル・ボーイにつまっていた
ウラニウム4の事です。ゴルフボールくらいの大きさ
なのに1kgもあるとか、1kgしか爆発しなか、た
のにあれだけの破壊力があるのは、
とても恐い事だと思いました。

3つ目は平和が一番だと思、た事です。
やはり、戦争がなく、みんなで仲良く平和
に暮らすのが一番だと思いました。

戦争がない時代に生ま、ている私は
とても幸せだと思、います。

これから戦争がない事を
私はいのります。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/17

ぼくは今回受講して、実際の体験をきいたとき、なにからなにまで恐ろしいと思いました。例えば「空を泳ぐ人間がうれしくなる」というのは今では考えることができません。学校の教員に「いるのと違って泳ぐ人間を、みな普通の人間です。それが昔は進むと死んでいく人になくなっていくそんな悲しいことがあったことはいまありません。8月6日広島に原爆が落とされたのはじつは、それによって多くの被害がでたことをいいます。しかし、その被害を自分は档にしているのでしょうか。多く人びとがみんな人の道をせよまた原爆心地付近で人が一瞬にして炭になつたことまで知らなかったのです。今回受講して、原爆のいかにしてそれによってでた被害をくわしくしることができました。ここで教わらうから自分はあつてこの被害をしらなければ生き残ることはできません。広島に旅行に行くとその感情をきくとすくすくしてしまふでしょう。今回受講したことにより、自分は生きる上での感情のコントロールの大切さを学びました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話をきいて非常に心に残ったのは
 女の人の人形を見た時、池田義三さんが
 「きれいです」と言ったことです。ほくは3年生の時に
 広島平和記念館に行きました。ほくは当時
 たくさんの資料、写真、遺品、体の部分などを見ましたが
 その中で一番心に残ったのはあの人形だったからです。
 ほくは、あれほど残酷なものがあるのかと思いました。
 しかしそれが「きれいです」と言われて、どうして池田義三
 さんは見てきたかと思いました。ちなみに僕はその夜怖くて
 眠れませんでした。また、終戦70周年の時に、NHK
 スペシャルで広島原爆の写真とドキュメンタリー映像
 を見たことがありますが、死んで11年経った母親、
 池に浮かぶ死体などは被害が少なかつた所だったのですが、
 それを見た時に僕は絶句してしまいました。しかし義三さんはその後
 死体処理員として生きています。と聞きました。
 核なき世界、これはできるのでしょうか。今ある核で地球を53回
 はかいてきまっています。また作るのは簡単ですが止めないのが核です。
 これからできるのは何なのか、どうすればいいのかなど、後世に伝えて
 いくことは、人間、いや日本人としての義務だと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生は、太陽より高い温度が広さをおもたるとも、B29に
名前がついていたことをはいじめてくれました。

太陽より高い7000度はとてもすごいのと思いました。
B29の名前、「コラゲル」は、アメリカにとっては、たぐくもんけい
する言葉だったかもしれませんが、日本にとっては
おそろしい言葉だったかもしれません。
あと、「リトルボーイ」に火薬がつまっていたことも
知りました。

リトルボーイは、中にたっぷりつまれている原子に
きっかけをおたえてばくはつさせていたことを
知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、以前広島に行ったことがあります。

そこで、私は、小学5年生から中学3年生までの人々と戦争について学びました。

広島に投下された原爆が「リトルボーイ」だということ、広島の次に長崎がねらわれたこと。などを2泊3日で学びました。

ですが、今回は90分間の授業で学びました。

広島で学ばなかった、広島→ウラニ原爆だということ、長崎→ワルトニウム原爆だということ、

候補になった都市が、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都だということ、その中の一番が広島だということ。広島の人口35万人・被爆者数24万人・死者数14万人 →死亡率40%だということ。

今回の授業、以前行った広島で感じたことは、今の平和を守り続け、平和のバトンをつなぐことだと、改めて思いました。

私も、平和を守り続け、平和のバトンをつなぎたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

B29 爆撃機 エノラ・ゲイ は4つの
原子爆弾を持っていることがひっくり
しました。原子爆弾を日本におとす
順位が①広島②小倉③長崎だとい
うことを初めて知りました。原子爆弾
を落とすのに、条件が必要だとい
うことにおどろきました。また、候補に
なつた都市で京都が推されていた
けれどやめたのは文化財があった
からという理由でした。でも広島も長崎
も文化財がないからといって原子爆
弾をおとしていいわけではないと
思います。広島市人口35万人の中で
被爆者数24万人 死者数14万人。
死亡率は40%です。被爆率70%。
戦争ほど「ざん」くなことはないと
思います。今も核兵器を持っている国
はあります。戦争がないことがど
れだけしあわせか考えて生きてい
きたいと思は



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は前 広島県に行ったときに原爆ドー4
だ行きました。 そのとき戦争や原子爆弾
のことをまとめて自由研究にしました。

原子爆弾について調べていたら、色々なことを
知った。知った気がしていました。

しかし、原爆先生の特別授業を受講し
から、色々な新しいことを知ることができました。
その中でも はじめて知ったこと、一番

いいようにのこったことは 原爆によって
被害を受けた人の生の声を聞いたこと。私
は今まで生の声を聞いたことが

ありませんでした。原爆を受けた
のが 70年前なのに、ちゃんとおぼえて
いて、なみたきをながしていったので

それほど 原爆はおそろしいもの
だと思いました。原爆症によって
今もくるしんでいふ人がいるので

核兵器はたくな。ほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の授業を受けて、原爆のそのひさん
さがすごく伝わってきました。

聞いてて、昔もいろんな戦争などもあったの
でもっと大変だったんだと思いました。

最初に、「7000℃の少年」ときいて、意味
が分からなかったけど、あとになって、すごい、
深い意味があったんだと思いました。

一番びっくりしたのが、はくたんのいいりょくで、
「リトルホーイ」が時速300kmでとんできたの
で、そうとうないいりょくだったんだと思いまし
た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は「7000℃の少年」という
意味がわからなかったが、説明
を聞いたら、「リトルボーイ」が爆発
した時の温度だということを知り
ました。そして原爆の恐ろしさを知り
ました。熱線では人が炭化したり、衝
撃波で街が破壊されて、放射線
による原爆症という恐ろしいものに
かかるなどのことがありました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「7000℃の少年」と一番最初に言われて、私は意味が全く分かりませんでした。それが、その意味は説明を聞いたら、エノラゲイが落とした「リトルボーイ」(少年)が爆発したときの表面温度だったと後で気付いて、とてもおどろき、ゾクゾクとしました。原爆によって広島の人々の命が簡単に亡くなってしまったり、皮ふがただれてしまってもまた苦しみながらも生きて、そのあと亡くなってしまったりしたのを知り、私たちの世代が考えたりすることもないようなおどろき光景だったことを今改めて知り、広島はこの出来事はこれからも忘れてはいけません。広島で原爆で生きのこった人も、原爆症でまた苦しむ人もいます。核兵器はもう絶対使ってはいけませんと学びました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講する
前までは、原爆のことをあまり知りま
せんでした。でも、原爆先生の話聞いて
原爆の怖さ、威力を知りました。

原爆によって、広島市人口35万人の
内、被爆者数が24万人、死者数が
14万人、そして死亡率が全体の40%を
しめし、このうちの2万人は一瞬で
この世を去ったということを聞いた
時は、まうけきをうけました。

ホロロと泣いて

／



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は 衝撃波で遠くにいた人も10m以上、とば
されてしまったということにとってもおどろきました。
原爆があつたときの体験をきいて、原爆のおそろし
さを、改めて知りました。原爆がおとされたときの
状況などをきいたとき、



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、これを見て、原爆ドーム
の意見も分かったし原爆という物がどれ
ほどおそろしいかも分かりました。そして、約
900校にこの原爆の事をおしえた
の中に次の世代につなげる人がいるかも
しれません。そしてぼくがきもんに思っている
のは、この被爆者数24万で死者数14
万人そして、死亡率40%という事実を無た
にしてわけないと思います。今、原爆先生
や、日本の人たちそして



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原火暴先生の授業を受けてビック
リすることがいっぱいありました。
たとえば原火暴の被害にあった人の皮



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて原爆が落ちて
どんな被害があったのかなどが



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受講して、一番思ったことは、
原爆はとてもおそろしいということです。

この授業の題名である「7000℃の少年」は、
広島に投下された「リトルボーイ」のことを指している
のた"ということが、授業を通してわかりました。

なぜ「7000℃の少年」という題名をつけたのかは、
リトルボーイが「少年」という意味で、7000℃は、原爆が
爆発した時の温度た"からた"と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争では20才からはすなののに、池田義三さんは17才で、戦争に行くと聞いてびっくりしました。広島に投下された原爆はリトルボーイという名前だった。原子爆弾投下都市の条件が、直径5kmを超えること、平野であること、以前に空襲がなかったところに爆弾をおとすというふうに作戦をたっていたということをしりました。広島に原子爆弾をおとす前は広島市人口は、35万人だったのが、爆弾をおとした後は、24万人で死者数が14万人で、死亡率が40%だということを知ってびっくりしました。広島におとしたリトルボーイに入っていた60kgのウランの1kgのウランで、広島をあそこまでやると聞くと60kgのウランが全て爆発する



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この前は私たちのために原爆の授業をしてください。ありがとうございました。

私が一番おどろいたのは、約4tのリトルボーイの中の1kgだけのウランが爆発しただけ広島全体が焼け、何人もの人が亡くなってしまうということでした。私はそれを聞いてとてもこわいなと思いました。もし今のぎじゅうで原子爆弾が投下されたらどうなってしまうのだろうかと思うと、



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、あらためて原爆がものすごくおそろしい物
だと知りました。1つの原爆で広島町が
なくなる。そんなおそろしい物を作る人間も
その作った原爆を投下する人もぼくはだめだ
と思います。こういった物を使用したくさんの命を
消すというのはありえない行動です。
同じ人間なのにどうしてこのような事を考えるのかという
事も考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕はこの授業を受講するまでは、原爆という物は使うと大量の放射線が出てキノコ雲をうみだすといふことしか知りませんでした。

しかし、受講したことによって原爆とはそのときフンでいたウランの $\frac{1}{60}$ しか燃焼しなかったのに広島人口の約40%を死なせた上に今も原爆から出た放射線のせいで苦しんでいる人々がいることを知りました。

さらに、原爆の威力は放射線だけでなく人を炭化させしてつもない上昇気流をおこすほどの熱線と建物を石皮壊して約毎秒440mびせまってくる衝撃波があることを知ることができました。

また、原爆先生の父の体馬舎を聞きそのありのおそろしさは少し射"るいし、原爆のおそろしさを改めて実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話を聞き、平和の大切さがよく分りました。

しかもとても大きな被害を出した原爆も入っていたウランの60分の1しか火焼火然していませんでした。もしも全部火焼火然していたら、3600倍の威力があります。

さらに原爆の被害のおそろしさを知った外国はさらに威力の高い武器を作っています。もしどこの国が戦争を止めたら、たちまち世界はほろびます。

7000人の少年が投下されたあの日。その悲劇を二度とくり返すことがないようにしてきました。しかし被害者が減ってきた今、また世界は不安定になっています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初、「7000℃の少年」と書かれていた時は、

何のことかわからなかったけれど、それが
広島に投下された原爆の「リトルボーイ」
を意味していたことがわかりました。

池田義三さんが経検したことは、原爆
資料館に展示されているものよりもっと
悲惨で怖いものだとわかりました。

「リトルボーイ」に積まれていたウラン
は60kgで、燃焼したのはそのうちの1kg
だけだったから、全て燃焼したら
どうなるのか想像もできないくらいの
威力だと思えば怖いのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今まで、原爆と聞くと、よくよく、いけないもの、おそろしいもの、というイメージだったけど、原爆先生のお父さんの体験を聞いていると、原爆によって全身の重傷を負った人々や死んでしまった人々の生々しい様子を聞き、それを想像するだけでもひどく心がいたみました。

そして、原子爆弾は、初めから広島に決めていたと思っていたのに、投下の条件が良く一番最初に候補になったのが京都で文化財などの理由で断念され、結果的に広島になったということを初めて知りました。さらに、原爆が約4秒であることが、どうやって落とされたのかが、分かり、爆発によって、熱線・衝撃波・放射線が引き起こされたことを知りました。

最後に、広島市の中で死んだ人が14万人もいたことに驚き、同時に原爆のような核兵器は二度落とすにはならないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

広島原爆や戦争の授業は4年生の時、ほかのクラスよりも学んだので授業の内容にすごく共感できました。

「エノラ・ゲイ」につまめた「リトルボーイ」の重さ、おそろしさが分かりました。そして風の向き、速さをほかの

「ラジオ・ゾンデ」もきちんと学びました。

原爆がばくはつした時の温度7000℃は大陽

の温度6000℃よりも高い事にはじめて気づきました。

それと「1kg」は原爆につまめたウランの重さです。

実際には60kgつまれていましたけどねんじょうした

のはたったの「1kg」ということにおどろきました。

原爆の威力は人間の水分を一瞬のうちにして

じょうはつさせてしまうほどの温度だと思っておそろしいです。

それに原爆の死者数が14万人

ということとで40%という数値にはばくはつすごく

こわくなりました。今は原爆の1000倍の威力のばくはつが

10000ばつもほかの国にあるのがおそろしいです。

これからもうこういうばくだんによるひびかないといいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆は、怖いものだと思っていたが被爆者
の人のお話を聞いて、改めて核兵器が
おそろしいものだと思いました。

原爆が落とされたことによる被害、広島
や長崎が選ばれた理由、リトルホーイ
のことなどのお話を聞くことができました。

原爆によって被害を受けた人が24万人、
亡くなってしまった人が14万人もいることを
知り、今の世界中で作られている核兵器
が当時よりもとても増えていることや
ゴルフボール1コ分のウランであんなに
ひどい姿になることなども知ることが
できました。

また、このようなことがあったのに、世界中
の国々が核兵器を作り続けて、実験を
行なっていることに反感を持ちました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この前は原火暴のお話しをしてくださり
ありがとうございます
1945年8月6日8時15分に広島が落されたとい
うことを初めてしりました。最初は資料に
書いてある事は知りませんでした。
けれど原火暴のお話しして1998
ウラノの事などが分かったので5分た
です。これからも原火暴の勉強は
あると思うので原爆のお話しをして
くださりありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/20(月)

原爆先生こと池田真徳先生は、戦争中の悲劇のことを詳しく知らない私達に心のこもった実際の恐怖を教えてくださいました。擬態語や数置や映像などを用いて分かりやすく伝えてくださりました。

私は、広島に原爆が落ちたのが8月6日(私は2005年の同じ日に生まれました)と長崎に原爆が落ちたのが8月8日で、今広島に原爆が落ちた頃から変化無しで世界遺産に登録されている、ということしか知りませんでした。けれども、原爆先生の90分近くのお話を聞いて、こんなことがあったんだ、と深く学びました。途中で立って前に出て、その様子を再現してくださったり、空襲の時の音をマイクを使って再現してくださったり、さらに分かりやすかったです。

機会があれば、広島に原爆ドームや記念館に行ってみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、実際に原爆を体験したことを聞いて、ひどい話だなと思いました。母と姉と私で広島に行、た時に原爆資料館に行きたいと私が言、ても、母が行かせてくれな、たけど、今日の授業を受けてその理由が分、た気がします。その時は私が10才、たので、母は私に見せたくないのは誰でも一緒だ、うと思いました。

今、北朝鮮やら核ミサイルからの騒動があるけれど、広島や長崎の原爆とは比べものにならないくらい大きな力を持っていると思うので、それがまたどこかに落ちると思うと原爆先生のお父さんが体験したように、たくさんの方が死んでしまう。私はそれがいやなので、もう爆弾を作らないでほしいと思いました。でもとても大切な授業だ、たので、これからも覚えておきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

私は、原爆はただのーしゅんでたくさんの
人を殺してしまうと聞いておどろきました。
原爆のおそろしさがより深くわかりました。
爆だんに含まれているウランはゴルフボール
1個ぐらいの大きさでとても小さいの
におおくの人を殺してしまうなんて、
すか“いなあ”と思いました。原爆のこと
について、知らなかったことがわかったり
知っていたこともよくわかってよかったです。
原爆のことについて、何年何月何日
にあたかなと基本的なこと以外の
ことがわかってよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

この前は、広島原爆のことをおしえてくれてありがとうございました。

広島県でなにかあこりどういうふうにな、たとかをとてもくわしくおしえてくれ

たり原爆につかわれたリトルボーイとかいっいづつおしえてくれてあ

りかどうございました。

また広島に行ったことがないのていいりけいけんになりました。

リトルボーイが600mのところでバクバクしたリバクバク

したときにまわりの温度が7000℃で太陽のてやう面よ

りも1000℃もちがうといふことがわかりとてもよかったです。

ちがいは3000℃でとてもあついことがわかりました。

ウランが1kgの重さでそれが何個もあつたら日本

がまるごとこわれているのとうことをかんがえれば

小布くて恐るしかたです。

でもいっいづつなことをまなべたのでとてもよかったです。

です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の恐ろしさを改めて
知りました。

広島に1945年8月6日に原爆が
投下されたのは知っていましたが、
午前8時15分に落とされたことや、
もう一度広島に原爆が投下される
というわさがあったことは、初め
で知りました。詳しい話を聞く事
ができて、よかったです。

特別授業をしたとき、先生が、「もし
ウラン60kg全部が燃えていたら
どうなっていたか考えてみよう。」とおっ
しゃっていましたが、私は、ウラン1kg
で広島が破滅しかけたので、60kgあ
れば日本は滅びていたと思います。
このような世界に関わる大切な
出来事を真剣に考えられる機会が
できたので、とても感謝しています。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、始めて原爆の話を知りました。原爆が落とされると、死亡率が40%、被爆率が70%だということを知りました。私は、原爆を経験したことはないけれど、この授業を受けて、原爆の苦しさを学びました。そして、もう二度と戦争はしたくないと思いました。

原爆は、広島と長崎に落ちたけれど、アメリカは6つの都市を候補にあげていて、横浜や京都など、人口が多い都市も候補になっていたということを知りました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」は、重力によって落下され、太陽よりも熱いものが落とされたことを知りました。

私は、広島と長崎に原爆が落とされ、二つにわかれたことを忘れずにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話を聞いて、知らないことがたくさんありました。広島県と長崎県に原爆が行った時のことが様々なことが知っていてすごいいと思いました。それに原子爆弾投下都市の条件が3つあってそれが大きな条件だということを知ったので、覚えとおきたいと思います。しかも、げんばくドームにいる人はげんばくがおちた時、一瞬でいなくなること知って、ものすごくこわいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生 今回は、原爆の話をしてくれてありがとうございました。

原爆という言葉は、知っていましたが、実際にその時、その場所にいた人からは、話をきいたことがありませんでした。先生の話をきいて、とても心が痛みました。

こんなことが、実際におこったのか、しかも、2回。

けど、本当にあったことです。

私は、こんな、悲しいことは、もう一度と、これからの未来で、おこってほしくありません。

私一人の力では、どうにもできません、だけど、この事実を知って、こんなことがおこってほしくないと思った人が何十人、何百人、何万人にもなったら、変えていけると思います。

ありがとうございました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回初めて原爆について話を聞きました。原爆が落とされると、どんな災害が起きるのかも初めて聞いたこともびっくりしました。どうして、広島や長崎に原爆がおちた理由を聞いて本当にこわいな～と思いました。

原爆がおちたのは、広島だ、たけど、東京にまで、「放射線」が流れてきてしまうということを知って、私が、その時代に生きていたら、本当にこわいな～と思いました。

リトルボーイは、4tも重さがあるので、それをばこぶのも大変だと思いました。でも、原爆を受けた日本は、その何百倍もつらい大変だったと思います。

その原爆したその場所は太陽よりもあつい100万℃で地面は、3000℃で、とても高い温度です。

私は、今回、原爆では、たくさんの方が亡くなってしまうということをお忘れずに生活を送りたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて原爆のことを知ること
ができました。例えば落とされた原爆は
4分で周りの温度が7000°ということわかり
ました。太陽よりも高い温度が落ちてくるとい
うことでとてもこわくなりました。被爆者は
皮がはかれるほどのものだと知りもし自分に
落ちてきたらとすごく不安になりました。現在
の技術では原爆よりも強いもの核があります。
この核を保有している国は多数ありますが今
朝鮮民主主義人民共和国という国がこの核
をとばそうとしているのでいつどんな時落
ちてくるかわからないから毎日だんからくん練
をしたいです。この原爆のことを教えてくださ
り核や原爆のおそろしさがわかりました。
このことを教えて下さり本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「原爆がこんなに恐ろしかったなんて...」。お話を聞いた最初の感想です。以前から原爆が恐ろしく、ひさんなものとは知っていましたが、深くまで知りませんでした。お話ししてくれた人のお父さんの実話を物語のように話してくれました。その中で私が恐ろしい、ひさんだと思、たところの1つ目は、原爆が投下された時の事です。原爆は熱線、衝撃波、放射線が来ます。熱線は3000℃にもなります。なので投下された近くにいる人は1瞬で水分が蒸発し、あとかたもなく気体になってしまいます。気体になった人が座っていたところに黒い影が残っている写真を見て、恐しくなりました。2つ目は熱線によって大やけどをして、皮ふと肉がはがれおちた事です。聞いて、その人を見る人も大変だし、ケガをおった人も大変です。なんの罪もない人が大変な目に会ってしまうなんて、いきどおりを感じました。そして、こんなひさんなことがあ、たにもかかわらず、アメリカなどは日本におちた原爆より、5000倍の威力の原爆が存在するそうです。なんでこんなひさんなことがあ、たのに原爆を持っているわけがありません。私は早く原爆が世界からなくなっ、てほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ、

ぼくは原爆先生の話を聞いて、

とて原爆のおそろしさがわかりました。

一番おどろいたのがゴルフボールサイズのウラン(1kg)で広島が火の海になったことです。

もしもリトルボーイの中に入っていたウラン60kg

が落ちてはくはったら、そうぞうしただけで“ふるえがとまりません”

原爆先生の話しかたかとも、

その場にいるようですごかったです。

一回目に広島にけんぼくがおちたときは、びっくりしました。

二回目の時は「またくわ」と思って

すごくてきどきしながらまじりてりました。

あてびっくりしたのは、原爆の真下においた人たちは

は1秒のうちに体の水分がなくなつて、

すみのようになつたことです。

原爆先生ぼくたちに原爆のおそろしさをあせてく

れてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、初めは原爆のことをそこまで
 ぶかぐか考えたことがなかったけどあ
 らためて原爆のおそろしさをしりまし
 た。そしてほかにもいろいろのことをし
 りました。まず一番心にのこったことは、
 やっぱり原爆で死んでしまった人がとても
 多かったと思いました。原爆では、
 約14万人も死んでしまったというこ
 とが「とても悲しいな」と思いました。
 それと、死にはいたらなかったけど、
 ひどいケガをした人で、も約
 24万人、死んでしまった人よりも多かった
 そうです。これを合わせて原爆の
 被害にあつた人が約38万人
 も被害にあつてしまったという
 ことです。最近では戦争経験者
 がだんだん少なくなり戦争のお
 そろしさをみんなが忘れはじめたと思う。
 だから原爆先生のような人の授業をうけてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話しを聞いて、すごく心が痛み二度と戦争をしてはいけないなと思いました。

一番強くおされた都市が京都だったという事もすごくびっくりしたし、原爆を体験したからこそ分かることを、たくさん知れたのですごく良い経験でした。

疑問に思ったのは、エノラ・ゲイという飛行機がよく4つの原子爆弾を持ち上げられたな、ということとなせ機長のチベット大佐の母の名が飛行機につけられたのが気になりました。

このようなすごく悲さんなできごとは、二度と起さしてはいけないので、自分ができることを考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

このあいだの特別授業を受けて、
改めて原爆のおそろしさを知りました。
今まではそれほど原爆に
興味がなかったのですが、
今回の授業を受けて原爆に
ついてもっと知りたいなと
思いました。

今回の授業で私が一番
おどろいたことは
原爆が7000℃もの高い
温度であるということです。
太陽の6000℃を越えて
いるということにも
おどろきました。

次はパソコンやインター
ネットでも原爆のことを
調べてみたいです。

また、長崎での原爆のことも
調べてみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆の授業をして頂きありがとうございます。昔から原爆の壊さは知っていましたが、映像、迫力のある語り方、義三さんの本当の兵士体験談を聞き、壊さ成り一層増しました。21才で徴兵され、原爆にそうやうし、兵士として死体焼きゃくなどをされたと聞きました。私だったら、死体に触れて、もがき苦しむ被爆者の声を聞くだけで、この世から去りたいと思うかもしれません。とても勇気のある義三さんはすごいなと思いました。初めて知った事は、原爆を京都や小倉に落とそうとしている事です。でも京都には文化財があるからと落とさなかったアメリカも考えてくれたなと思いました。原爆により広島市内の5人に2人が死んだと、津波も驚きです。義三さんのビデオメッセージでは義三さんの泣いている姿が心に打たれました。今の日本は平和だけれど、世界ではまだ危険な国もたくさんあります。日本の原爆体験は世界に伝える事で世界は平和になるのではないかと感じました。もう少し大きくなったら日本で二つの被爆国、広島・長崎を訪れて、原爆の壊さを大きくなっても覚えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆というのは、とても怖くて、恐ろしい事だという事を分かっていました。が、今回、授業をして、さらに原爆の怖さをしりました。リトルボーイが爆発すると、天空で約7000℃、地上で約3000℃というくらい、熱いことか、分かった時、人々は、とても熱い中か、生きたえたという事が分かりました。今まで、「あー、かわいそうだな」と思っていたけれど、今回映像や、お話を聞いて、今までとはちがう気持ちになりました。今、平和だという事が、とても実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

最初の資料で7000C°の少年の意味は授業を聞いて探して下さいと先生は言っていました。それは広島に投下された原爆「リトルボーイ」という原子爆弾が落とされ、人はほとんど目からないことが分かりました。そして気付いたことは原爆を落とす候補になった都市は全て広島、小倉、長崎という四国、中国、九州のまじまじ地域にあることが分かります。そして実際に映像をみたり、原爆を聞いた音を流したりしたものは音が大きく、震え上がりました。また、実際に原爆が落とされる時は太陽の表面温度+1000C°が頭上600m上空にあるのだから、きっと今では大混乱になることが予想できます。そして一番しょうげきを受けたのは広島市人口の40%が巻きこまれて命を落としています。戦争から72年たった今は広島原爆ドームは世界遺産として登録されています。この72年間の中で原爆を経験した人は急激に減っています。それを聞いて貴重な経験をしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

まだ原爆先生の授業を聞いていなかった時はただ8/6は広島、8/9は長崎と簡単に済ませただけでした。でも原爆先生の話を聞いてから、原爆への想いが大きく変わりました。

原爆を落とす「リトルボーイ」、そこにのっていた60kgのウラン。広島に原爆が落とされた時は1kgのウランしか燃焼しなかったけれど、もし60kgが燃焼していたら...と思うと本当にぞっとします。

たったゴルフボールほどの大きさが落とされただけで14万人もの人を一瞬で炭へと変えた原爆は恐ろしく、世界全体で1万5000発もあることはいけな事だと思っています。確かに、核実験を禁止したり、拡散するのを防ぐ動きはあります。しかし完全になくさなくては意味がないと感じました。

広島市長の言葉「断じてヒロシマをくり返すな」の意味が、より深く、心に刻まれました。

まだ被爆した事で苦しんでいる人がいることを忘れないようにしたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

この間原爆の事をいろいろおしえていただき
ありがとうございました。

原爆は広島でお玉と聞いたとき

広島はかわいそうだなと思いました。

ぜんぜん知らないことはかみで

一番ビックリしたことは死亡者で

す。40%。もしんでしまったことは

とてもやばいと思いました。

衝撃波の速さが毎秒440mで飛んで

いくということは、めっちゃはやくて普通よ

り倍の速さでやばいと思いました。

とてもおどろきました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

この間の特別授業を受けて、
原爆のおそろしさを改めて感じました。
今まで原爆についてあまり詳しく授業など
やることはなく、日付や投下される場所や中に入
っている元素の名前くらいしか矢張りなかつたけど、
今回の授業を受けて原爆のおそろしさを
知りました。

そして、今現在でも原子爆弾が広島
1000倍のものが1万5千発あると聞いて、
おどろきました。

原子爆弾の候補地に京都があつたけれど、
アメリカは文化財があるからなどの理由で、
やめてくれたのは良かったです。
また、原子爆力があると聞いて何で原爆を作
るのだらうと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

この間は原爆の事をいろいろお知恵いただきありがとうございました。まだまだ原爆の事をたくさん知ってみたいなと強く思いました。

話を聞く前は原爆の事はよく分かりませんでした。原爆先生の話を聞いていく上で、ものすごく分かりました。特に一番おそろしいと思ったものは原爆が落ちた時どか——と光って人間が光った後に消えてなくなってしまうということをして、おそろしいと思いました。それほどひどい事だと更に思いました。

「衝撃波の速さ440m」ヤバイ事だと思いました。原爆先生の伝えたかった事はよく分かりました。戦争、原爆はとてもこわいものです。もう一生おきなよう、いつもホクはいのっています。本当にこわいものです。人間がとくなくなってしまうということは…、原爆先生の話、DVDを見て、おそろしかったです。

原爆先生の話を聞いて原爆の事をいろいろと知れました。もと原爆の事を知って先生のように原爆の事をいろんな人に知らせてあげたいと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、実際に原爆ドームに行ったり自由験研にしたことがありました。

色々知っているようで知らないことがたくさんありました。

原爆先生の物語を聞いて

「リトル・ゲイ」という爆弾が広島に落ちてきて・熱線・衝撃波・放射線の3つが広島を襲ったということがわかりました。

衝撃波の速さが毎秒440mと言うことを初めて知りました。

一番びっくりしたのが候補になった都市についてです。広島・長崎はわかっていたけど、ほかにも横浜・新潟・京都・小倉など候補が4つもあったなんて知りませんでした。

このような話を聞いて、よく勉強になりました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

この前はあ(か)とあ(か)は
した。(笑) (か)

か(か)かたで。(笑)

ア 日 夕

破



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、実際の被爆体験談を聞きました。原爆先生の話でとても残酷で悲惨な戦争の実態を知ることができました。広島に投下された原爆「リトルボム」は表面温度が7000℃であるということを知り、とてもおどろきました。また、広島市の人口35万人の内、24万人が被爆し、14万人も死んでしまい、死亡率が40%ということにとてもおどろきました。そして、1kgという数字がウラニウム60kgの中の燃焼したウラニウムの量ということを知り、鈴木君が当ててすごいと思いました。今回の体験で自分が前まで思っていた戦争より実際はもっとひどいということがわかりました。今日聞いたことは大切なようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今まで原爆先生の授業を受けるまで、原爆をただ投下してはならない悲惨なもの、原爆は莫大な被害をもたらす多くの人が犠牲になる強大なもの、というただたんになんとか〜のイメージしかありませんでした。しかし、今回の授業を受けることによってその感覚が変わりました。まず、原爆先生が原爆が落ちたときの大きいいきなりの音、あのときは心臓がどきどきするかと思うくらい驚きました。実際の人には原爆というものを知らないのもっと驚いたと思います。また、生き残って原爆した人を見た時に驚いたり、助けがあげられなかった時は無力感を痛感した人だと思います。どんなものでも破壊してしまう天罰しいもの、その事を改めて知りました。今回話された事が全てではないと思うので、と詳しく知っていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、原爆の恐ろしさを知りました。今までは、ずっと昔の事だし、広島で起きたことなんだから、自分には関係ない! と思っていたけれど、原爆について、起きた時の様子や被爆者のことを知ると、今までよりも身近なものに感じ、原爆がとてつもない恐ろしいものであるということを実感しました。

ただ広島で生活していただけなのに、亡くなった人たちのことを考えると、とてつもなく悲しくなります。また、それと同時に、今、自分が平和に生活をおくられていることに、感謝しなくてはならないのだと思いました。「原爆」という恐ろしい過去を教訓として、これからの生活の中でも、学校にかよえること、ごはんをたべられること、そして、今、自分が生きていられることに感謝しながら生活していきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

まばらに入っているマイクを上手く利用した効果音や談々とした重みのある口調で話されたおぞましい原爆の話に私は圧倒されました。体験談と知識の入り交った悲しい真実に。

細かく説明されている体験談を聞いていると少し自分の目の前にその吐きのする光景が見えてくるようでした。そして、この話を聞くことで原爆がもっと身近に真ごくな事に思えました。この体験談が、原爆で大ケがした人の視点より、そういう人達を見ている人の視点から語られていたので、つらかったのはケガやヤケドをした人達だけではなかったことがよくわかりました。

体験談だけでなく、色々教えてもらった知識なども興味深いものでした。例えば、Enola gay というジェット機の名はチベット大佐のお母さんからきたものだということや、爆弾の表面の温は、太陽の表面温度をはるかにこえる7000度だということ、7000℃の少年というタイトルの意味がよくわかりました。

そして私はこの爆発が60kg つんであったうちの1kgしか使われなかったことを知りました。私は今は当時の1000倍のい力がある刻爆弾が一つも使われないことを強く願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の授業を受けて『あまたしのゲン』でよんで全てを分かっていても、つもりだったけれど原爆先生の話を聴く、ひばくしゃの人が著した作品にも事実とは違うことが書いてあると知り、本当のことはわかる人が本当は少ないと知り、とても貴重な体験だったと思いました。これから何百年先もこのひびく出来事は、やめてはいけないうち、おこってもいけないうちと改めて思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

このまえは、私たちに、原爆のことについて、
お知恵を頂きありがとうございました。

私たちは、原爆の被害を受けたこともないし、
知っていることも少なかったため、実際に経験した人の
話を聞くことができた、貴重な時間になりました。

ウラン1kgで広島の人々の多くの命を失ってしまう
ときいて、とても驚き、原爆の怖さを改めて
感じました。また、原爆の被害は、予想以上に、
凄かったです。

原爆投下から、70年以上がたち、
原爆のことが忘れさるのを今に、私たちが
聞くことができて良かったと思います。

そして、原爆、戦争は、すこしいろしいもの
なので、絶対に二度と起ってはいけません
と強く思いました。また、今外国で、
広島原爆よりも、おそろしいものを持っていると聞いた
ので怖いと思います。

教えていただきありがとうございました。